

サンエーの新たな挑戦を支えるエネルギーサービス

サンエー浦添西海岸 PARCO CITY (浦添市)

2019年6月27日、浦添市西洲の西海岸沿いに「サンエー浦添西海岸 PARCO CITY」がオープンした。県内最大級の規模を誇るこのショッピングセンターの運営を担うのが株式会社サンエーパルコだ。同社の特色や取り組み、ESを活用した事業運営について、上地文勝社長らに話を聞いた。

沖繩にいなから「最先端」を味わえる

同ショッピングセンターを運営する株式会社サンエーパルコは、株式会社サンエーと株式会社パルコの合弁会社として設立された。同社の上地文勝社長は設立にあたり「サンエーの創業以来の企業理念である『善の発想』『自主独立』と、パルコの『訪れる人々を楽しませ、テナントを成功に導く、先見的、独創的、かつホスピタリティあふれる商業空間の創造』という経営理念をいかに両立させていくかに力を注ぎました。まだ2年足らずですが、一定の成果は得られていると考えます」と自信を覗かせる。

今回の出店にあたり、同社は商品構成においても他のサンエー店舗との差別化を図った。沖繩における高い出生率や共働きの比率、第三次産業従事者の多さなど本土とは異なる統計を背景に、子供服やコスメ関連商品は県内随一の品揃えを用意。また「無印良品」「東急ハンズ」「エディオン」「マツモトキヨシ」「アカチャホンポ」などに加え、パルコとの協業

で新たに「ZARA」「H&M」「ユニクロ」などの大型店舗も入居した。県内最多の11スクリーンを誇るユナイテッド・シネマでは「IMAX」「4DX」「SCREEN X」などの最新上映システムを導入している。上地社長は「ここまで揃えている商業施設は、全国的に見てもそう多くはないと思いますよ。沖繩にいなから東京と同じ感覚を味わっていただく。それが首都圏を中心に力を発揮しているパルコと組んだ大きな理由です」と胸を張る。

オーダーメイドのエネルギーサービスで店舗運営に専念

約22万平方メートルの延床面積を持つこの施設を立ち上げるにあたり、同社はエネルギー関連設備の導入・保守および24時間365日の運用管理・メンテナンスなど、エネルギー供給に関する業務を沖繩電力グループの株式会社リライアンスエナジー沖繩（以下、REO）に任せる「ES（エネルギーサービス）」を採用している。このサービスにより、サンエーパルコはエネルギー関連設備の初期投資



臨海道路浦添線沿いに建つ「サンエー浦添西海岸 PARCO CITY」



ビルマネジメント担当課長
吉川朝浩氏



上地文勝社長

や、突発的な機器の故障による費用負担が不要となり、毎月一定額の「エネルギーサービス料金」を支払うのみとなっている。

上地社長は「新店舗オープンのあたり沖繩電力グループからいくつかのパターンを提案いただき、その中から当社に最適だと思われるエネルギーサービスを採用しました。そのおかげで、私たちはエネルギーの維持・管理に悩まされることなく、本来の業務である店舗運営に専念できています。これが一番大きい」と導入のメリットを話した。

エネルギーのプロに任せて安心・安全の店舗運営

非常時においても信頼性の高い電源の確保は重要となる。ビルマネジメントを

担う株式会社サンエーの吉川朝浩氏は「エネルギーのプロである沖繩電力グループにすべてを任せていますので、安心・安全の店舗運営を行うことができます。また地元沖繩の事業者だからこそ、当社施設担当とも密なコミュニケーションが図られ、不具合時も迅速に対応していただいています」と万全の信頼を寄せる。コストについても「初期投資の抑制はもちろんですが、年間の予算計画の中でばらつきがなく今後の見通しを立てやすいのが良いですね。補助金申請の際には書類作成から手続きまで行ってもらったので、ものすごく助かりました」とその安心感を強調。さらに、沖繩の気候風土を熟知したREOが機器の省エネ運転まで責任をもって取り組むおかげで、ランニングコストも当初想定していたより抑えられており、「10〜20年後に現在の取り組みの成果が見えてくると思います」と語る。これらの取り組みが評価され、県内のサンエー大型店舗では設備更新にあわせ順次ESの導入が進められている。

上地社長は「デベロッパとして新しいものに日々出会えることがとても楽しい」と話す。全国に約1200ものテナントを抱えるパルコとの協業を通して、県民の消費を促すような豊かな環境をどうつくっていくか。豊かさの追求は永遠の課題としながらも「施設の規模が大きくなるほどESが不可欠になってきます。沖繩電力グループには今後もご指導をお願いしたい」と大きな期待を寄せた。



館内2カ所に設置される大型の吹き抜け。各種イベントのほか、憩いの場としても活用される



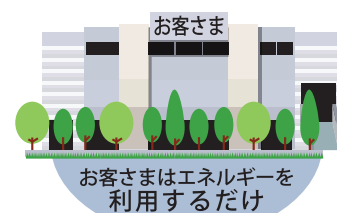
フロア内も広々として快適



機械室点検風景

ES（エネルギーサービス）とは

エネルギー設備の運用管理やメンテナンス、緊急時対応など、エネルギーに関する業務をプロに任せて、本業に集中することが可能に。

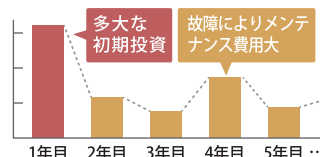


お客さまはエネルギーを利用するだけ

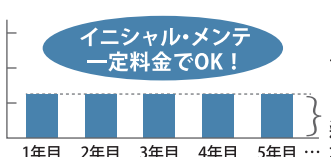
お客さまに代わり、沖繩電力グループが空調や受電設備等のエネルギー設備を所有し、継続的な省エネ運転、メンテ、緊急時対応、燃料調達等、エネルギーに関するあらゆる業務を行う。お客さまはエネルギーを利用し、「エネルギーサービス料金」を支払うのみ。

導入のメリット（例）

多大な初期投資や故障によるメンテナンス費用のばらつきがなく、一定料金になるので経営の安定化に寄与。



ES事業者	
【サービス】	・最適エネルギーの提案、設計 ・設備投資、設備所有、運用管理、メンテナンス ・24時間監視、緊急時対応
【設備】	・ターボ冷凍機、ヒートポンプなどの電気機器 ・ボイラ、コージェネなどのガス機器 ・LNGサテライト、受電設備



サービス料金

お客さまのニーズに合った最適なエネルギーをご提案します。

沖繩電力グループでは、電気と天然ガスの最適な組み合わせをご提案し、エネルギーを通じた事業運営の最適化や安定化によりお客さまを支援してまいります。

エネルギー診断から、ファイナンスサポート、システム設計・施工まで、エネルギーの利用に関するあらゆるニーズにワンストップで対応しますので、省エネ・省CO2への取り組み、エネルギーコストの低減等でお困りの際は、下記問い合わせ先までご一報ください。

沖繩電力(株) 法人営業部 法人提案グループ

〒901-2602 浦添市牧港5丁目2番1号
☎0120-586-391 内線3485~3490

一いわじゃ

検索



私たちに任せください!

